



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日
上場取引所 東

上場会社名 千代田インテグレ株式会社
コード番号 6915 URL <https://www.chiyoda-i.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小池 光明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長兼経理部長 (氏名) 村田 功 TEL 03-6386-5556
定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年3月27日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 39,416 | 0.1 | 3,058 | 1.4 | 3,770 | △0.3 | 2,556 | △6.2 |
| 2022年12月期 | 39,372 | △1.6 | 3,015 | 11.9 | 3,780 | 25.0 | 2,725 | 13.6 |

(注) 包括利益 2023年12月期 4,368百万円 (△12.0%) 2022年12月期 4,965百万円 (23.3%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年12月期 | 230.56 | — | 6.7 | 7.8 | 7.8 |
| 2022年12月期 | 229.93 | — | 7.4 | 8.0 | 7.7 |

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 ー百万円 2022年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 48,410 | 38,865 | 80.3 | 3,648.31 |
| 2022年12月期 | 47,839 | 37,809 | 79.0 | 3,315.31 |

(参考) 自己資本 2023年12月期 38,865百万円 2022年12月期 37,809百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年12月期 | 4,723 | △1,631 | △3,646 | 15,772 |
| 2022年12月期 | 3,519 | △3,019 | △3,349 | 15,746 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|---------------|------------|------------|------------|--------|--------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1 四半期末 | 第2 四半期末 | 第3 四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年12月期 | — | 0.00 | — | 120.00 | 120.00 | 1,368 | 52.2 | 3.8 |
| 2023年12月期 | — | 0.00 | — | 116.00 | 116.00 | 1,235 | 50.3 | 3.3 |
| 2024年12月期(予想) | — | — | — | — | — | — | — | — |

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-----|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 19,000 | 2.1 | 1,250 | 1.7 | 1,350 | △22.4 | 900 | △22.3 | 84.48 |
| 通期 | 41,000 | 4.0 | 3,100 | 1.4 | 3,300 | △12.5 | 2,300 | △10.0 | 215.90 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 ー社 (社名) ー
除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

| | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 2023年12月期 | 11,628,929株 | 2022年12月期 | 11,628,929株 |
| 2023年12月期 | 976,039株 | 2022年12月期 | 224,479株 |
| 2023年12月期 | 11,089,574株 | 2022年12月期 | 11,853,626株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績 (2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|--------|-----|------|-------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 13,159 | 5.5 | 471 | 267.5 | 5,036 | 54.8 | 4,738 | 57.7 |
| 2022年12月期 | 12,474 | 3.7 | 128 | — | 3,252 | 7.8 | 3,005 | 11.1 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|-----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 427.28 | — |
| 2022年12月期 | 253.56 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 26,923 | 22,196 | 82.4 | 2,083.58 |
| 2022年12月期 | 25,666 | 20,500 | 79.9 | 1,797.58 |

(参考) 自己資本 2023年12月期 22,196百万円 2022年12月期 20,500百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年2月28日(水)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| 連結損益計算書 | 6 |
| 連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |
| 4. その他 | 16 |
| (1) 役員の異動 | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東での紛争による地政学リスクの拡大、各国の金融引き締めや物価上昇に伴う景気の減速感が強まるなど、依然として先行きが不透明な状況が続きました。米国では、労働需給緩和により雇用環境は良好となり、供給能力の正常化で個人消費は堅調に推移しました。中国では、長引く不動産不況により個人消費が落ち込んだことに加え、米中貿易摩擦の影響によるサプライチェーンの見直しなどで輸出が低迷し、経済成長ペースが鈍化しました。他のアジア地域では、労働市場の改善や足元のインフレ鈍化を受けて内需は底堅さを保っているものの、世界経済の減速により輸出が低迷し景気は停滞しました。

また、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、社会経済活動の正常化が進みました。個人消費は伸び悩んだものの、インバウンド需要の増加により景気は緩やかに回復しました。

このような経営環境の中で、中期経営計画で掲げた「事業領域の転換」を推進するため、グループ一丸となり目標に向かって邁進してまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は39,416百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は3,058百万円（前年同期比1.4%増）、経常利益は3,770百万円（前年同期比0.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,556百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

日本は、事業領域の転換に向けた営業強化によるシェア拡大で自動車向けが伸長し、売上高は9,710百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は486百万円（前年同期比238.4%増）となりました。

東南アジアは、需要が一巡したことによりOA機器向け・AV機器向けが大きく落ち込み、売上高は13,295百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は1,089百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

中国は、ゲーム機器向け・自動車向けは堅調に推移しましたが、OA機器向けが減少し、売上高は11,673百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は1,593百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

その他は、自動車向けが好調を維持したものの、AV機器向けはテレビの生産調整により低調な状況が続き、売上高は4,736百万円（前年同期比12.2%増）、営業損失は105百万円（前年同期は39百万円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ571百万円増加し、48,410百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加によるものであります。

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ484百万円減少し、9,545百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,055百万円増加し、38,865百万円となりました。これは主に、自己株式、為替換算調整勘定及び利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により4,723百万円増加、投資活動により1,631百万円減少、財務活動により3,646百万円減少しました。

この結果、前連結会計年度末に比べ26百万円増加し、当連結会計年度末には15,772百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果、得られた資金は4,723百万円（前年同期は3,519百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が3,701百万円、減価償却費が1,559百万円であったことに対して、法人税等の支払額が1,213百万円であったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果、支出した資金は1,631百万円（前年同期は3,019百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が4,114百万円、有形固定資産の取得による支出が1,467百万円であったことに対して、定期預金の払戻による収入が4,272百万円であったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果、支出した資金は3,646百万円（前年同期は3,349百万円の支出）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が1,943百万円、配当金の支払額が1,368百万円であったこと等によるものであります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移は以下のとおりであります。

| | 2019年 12月期 | 2020年 12月期 | 2021年 12月期 | 2022年 12月期 | 2023年 12月期 |
|----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 自己資本比率 (%) | 77.3 | 75.7 | 77.6 | 79.0 | 80.3 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 63.4 | 49.1 | 53.2 | 51.4 | 61.6 |
| 債務償還年数 (年) | 0.4 | 1.2 | 0.4 | 0.4 | 0.3 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 146.8 | 72.1 | 140.3 | 123.5 | 220.2 |

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済は新型コロナウイルス感染症に対する警戒感が緩和され社会経済活動がコロナ禍から正常化に向かい、景気は緩やかに回復してまいりました。しかしながら、地政学リスクは顕在化し、国際社会の分断化が進みグローバル化も変容しており、世界景気の先行きは不透明な状況であります。

また、当社グループを取り巻く事業環境も大きく変化し、世界規模でのデジタル化が加速する市場では、顧客のニーズも多様化し、国際競争力は激しさを増しており、不安定な為替動向への対応やサプライチェーンリスクなどを認識しながら事業活動に取り組んでいます。

このような経営環境の中、コア技術であるソフトプレスを柱とし真のグローバル企業を目指すため、2022年に発表した「中期経営計画（2022-2024）」では、事業領域の転換を果たすための3年間と位置付けて事業活動を推進してまいります。

これらの状況を踏まえ、2024年12月の連結業績見通しにつきましては、売上高 41,000百万円、営業利益 3,100百万円、経常利益 3,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 2,300百万円を見込んでおります。

※上記予想の前提として、為替レートは1 US \$ = 140円を想定いたしております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループの利益配分に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題とし、2022年から2024年までの3期については、自己資本利益率（ROE）向上を意識し、①配当性向は50%以上を目処、②株価水準や市場環境等を勘案しながら、総還元性向120%を目処とした自己株式の取得を機動的に実施いたします。

2023年12月期につきましては、期末配当金を1株当たり116円とさせていただきます（本年3月27日開催予定の第68回定時株主総会に提案予定）また、次期の期末配当金につきましては、事業領域の転換を図っているなかで足元の状況が不透明であるため、未定とさせていただきます。なお、状況を見極め、然るべきタイミングで株主還元方針に基づいて開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準（IFRS）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,222 | 17,174 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,114 | 10,265 |
| 商品及び製品 | 2,173 | 1,768 |
| 仕掛品 | 530 | 458 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,545 | 2,323 |
| その他 | 519 | 488 |
| 貸倒引当金 | △13 | △28 |
| 流動資産合計 | 33,091 | 32,450 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 12,516 | 13,202 |
| 減価償却累計額 | △7,893 | △8,443 |
| 建物及び構築物(純額) | 4,622 | 4,758 |
| 機械装置及び運搬具 | 10,295 | 10,800 |
| 減価償却累計額 | △7,047 | △7,579 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 3,247 | 3,220 |
| 工具、器具及び備品 | 2,314 | 2,296 |
| 減価償却累計額 | △1,957 | △1,954 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 357 | 341 |
| 土地 | 2,551 | 2,575 |
| 使用権資産 | 809 | 768 |
| 減価償却累計額 | △431 | △511 |
| 使用権資産(純額) | 377 | 256 |
| 建設仮勘定 | 77 | 426 |
| 有形固定資産合計 | 11,233 | 11,579 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 90 | 141 |
| ソフトウェア仮勘定 | 41 | 126 |
| その他 | 0 | 0 |
| 無形固定資産合計 | 132 | 267 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,203 | 2,805 |
| 繰延税金資産 | 246 | 342 |
| その他 | 956 | 998 |
| 貸倒引当金 | △25 | △33 |
| 投資その他の資産合計 | 3,381 | 4,113 |
| 固定資産合計 | 14,748 | 15,960 |
| 資産合計 | 47,839 | 48,410 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,121 | 4,655 |
| 短期借入金 | 1,020 | 1,020 |
| リース債務 | 189 | 162 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1 | — |
| 未払法人税等 | 364 | 383 |
| 賞与引当金 | 417 | 431 |
| その他 | 1,443 | 1,553 |
| 流動負債合計 | 8,557 | 8,206 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 98 | — |
| リース債務 | 208 | 108 |
| 繰延税金負債 | 583 | 731 |
| 退職給付に係る負債 | 516 | 432 |
| その他 | 65 | 65 |
| 固定負債合計 | 1,473 | 1,339 |
| 負債合計 | 10,030 | 9,545 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,331 | 2,331 |
| 資本剰余金 | 2,450 | 2,450 |
| 利益剰余金 | 29,615 | 30,804 |
| 自己株式 | △475 | △2,419 |
| 株主資本合計 | 33,922 | 33,166 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 625 | 894 |
| 為替換算調整勘定 | 3,256 | 4,724 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 5 | 79 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,887 | 5,698 |
| 純資産合計 | 37,809 | 38,865 |
| 負債純資産合計 | 47,839 | 48,410 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 39,372 | 39,416 |
| 売上原価 | 29,548 | 29,273 |
| 売上総利益 | 9,824 | 10,142 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,808 | 7,084 |
| 営業利益 | 3,015 | 3,058 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 83 | 251 |
| 受取配当金 | 63 | 70 |
| 受取家賃 | 12 | 25 |
| 為替差益 | 402 | 228 |
| その他 | 243 | 210 |
| 営業外収益合計 | 806 | 787 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27 | 19 |
| 減価償却費 | — | 11 |
| 情報セキュリティ対策費 | — | 12 |
| その他 | 14 | 32 |
| 営業外費用合計 | 42 | 76 |
| 経常利益 | 3,780 | 3,770 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 138 | 9 |
| 投資有価証券売却益 | — | 114 |
| ゴルフ会員権売却益 | 2 | — |
| 特別利益合計 | 140 | 124 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 59 | 63 |
| 減損損失 | — | 52 |
| 投資有価証券評価損 | 101 | — |
| 特別退職金 | — | 76 |
| その他 | 4 | 0 |
| 特別損失合計 | 166 | 192 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,755 | 3,701 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 968 | 1,207 |
| 法人税等調整額 | 61 | △62 |
| 法人税等合計 | 1,029 | 1,144 |
| 当期純利益 | 2,725 | 2,556 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,725 | 2,556 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 当期純利益 | 2,725 | 2,556 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 158 | 269 |
| 為替換算調整勘定 | 2,128 | 1,468 |
| 退職給付に係る調整額 | △48 | 74 |
| その他の包括利益合計 | 2,239 | 1,811 |
| 包括利益 | 4,965 | 4,368 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 4,965 | 4,368 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,331 | 2,450 | 32,240 | △2,678 | 34,343 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,464 | | △1,464 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,725 | | 2,725 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,682 | △1,682 |
| 自己株式の消却 | | | △3,885 | 3,885 | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | △2,624 | 2,203 | △421 |
| 当期末残高 | 2,331 | 2,450 | 29,615 | △475 | 33,922 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 466 | 1,127 | 53 | 1,647 | 35,990 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,464 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 2,725 |
| 自己株式の取得 | | | | | △1,682 |
| 自己株式の消却 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 158 | 2,128 | △48 | 2,239 | 2,239 |
| 当期変動額合計 | 158 | 2,128 | △48 | 2,239 | 1,818 |
| 当期末残高 | 625 | 3,256 | 5 | 3,887 | 37,809 |

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,331 | 2,450 | 29,615 | △475 | 33,922 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,368 | | △1,368 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,556 | | 2,556 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,943 | △1,943 |
| 自己株式の消却 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 1,188 | △1,943 | △755 |
| 当期末残高 | 2,331 | 2,450 | 30,804 | △2,419 | 33,166 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 625 | 3,256 | 5 | 3,887 | 37,809 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,368 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 2,556 |
| 自己株式の取得 | | | | | △1,943 |
| 自己株式の消却 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 269 | 1,468 | 74 | 1,811 | 1,811 |
| 当期変動額合計 | 269 | 1,468 | 74 | 1,811 | 1,055 |
| 当期末残高 | 894 | 4,724 | 79 | 5,698 | 38,865 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,755 | 3,701 |
| 減価償却費 | 1,527 | 1,559 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △1 | 21 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 45 | 10 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △66 | 5 |
| 受取利息及び受取配当金 | △147 | △322 |
| 支払利息 | 27 | 19 |
| 為替差損益 (△は益) | 38 | △0 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △114 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 101 | — |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | △78 | 54 |
| 減損損失 | — | 52 |
| ゴルフ会員権売却損益 (△は益) | △2 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △185 | 277 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 452 | 930 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △151 | 105 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △973 | △674 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 135 | △12 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | △2 | 0 |
| 小計 | 4,474 | 5,613 |
| 利息及び配当金の受取額 | 129 | 323 |
| 利息の支払額 | △28 | △21 |
| 法人税等の支払額 | △1,059 | △1,213 |
| 法人税等の還付額 | 3 | 20 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,519 | 4,723 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △2,022 | △4,114 |
| 定期預金の払戻による収入 | 571 | 4,272 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,792 | △1,467 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 328 | 17 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △68 | △186 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | △299 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 0 | 176 |
| その他 | △36 | △29 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,019 | △1,631 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | — | △100 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,682 | △1,943 |
| リース債務の返済による支出 | △203 | △234 |
| 配当金の支払額 | △1,464 | △1,368 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,349 | △3,646 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,057 | 581 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,792 | 26 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 17,539 | 15,746 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 15,746 | 15,772 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、主に機構部品、機能部品を生産・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においては東南アジア及び中国の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「東南アジア」及び「中国」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|--------------------------|---------|--------|--------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------|
| | 日本 | 東南アジア | 中国 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,102 | 14,246 | 11,802 | 35,151 | 4,221 | 39,372 | — | 39,372 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,139 | 435 | 1,044 | 5,619 | 45 | 5,664 | △5,664 | — |
| 計 | 13,242 | 14,681 | 12,846 | 40,770 | 4,266 | 45,037 | △5,664 | 39,372 |
| セグメント利益 又はセグメント損失 (△) | 143 | 1,512 | 1,435 | 3,091 | △39 | 3,051 | △35 | 3,015 |
| セグメント資産 | 26,023 | 12,689 | 11,680 | 50,393 | 4,733 | 55,127 | △7,287 | 47,839 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 313 | 541 | 465 | 1,321 | 206 | 1,527 | — | 1,527 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 658 | 342 | 364 | 1,365 | 532 | 1,898 | △4 | 1,893 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額△35百万円は、セグメント間取引消去等であり
ます。

(2)セグメント資産の調整額△7,287百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|--------------------------|---------|--------|--------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------|
| | 日本 | 東南アジア | 中国 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,710 | 13,295 | 11,673 | 34,679 | 4,736 | 39,416 | — | 39,416 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,288 | 133 | 1,242 | 5,663 | 59 | 5,723 | △5,723 | — |
| 計 | 13,998 | 13,428 | 12,916 | 40,343 | 4,796 | 45,140 | △5,723 | 39,416 |
| セグメント利益 又はセグメント損失 (△) | 486 | 1,089 | 1,593 | 3,168 | △105 | 3,063 | △5 | 3,058 |
| セグメント資産 | 27,163 | 12,063 | 11,614 | 50,841 | 5,602 | 56,443 | △8,033 | 48,410 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 324 | 551 | 455 | 1,331 | 228 | 1,559 | — | 1,559 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 339 | 663 | 254 | 1,257 | 487 | 1,744 | △11 | 1,732 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額△5百万円は、セグメント間取引消去等であり
ます。

(2)セグメント資産の調整額△8,033百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

| | OA機器 | AV機器 | 自動車 | その他 | 合計 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|--------|
| 外部顧客への売上高 | 13,878 | 7,330 | 9,181 | 8,982 | 39,372 |

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 東南アジア | 中国 | その他 | 合計 |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| 9,089 | 14,144 | 11,848 | 4,289 | 39,372 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 東南アジア | 中国 | 北米 | その他 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 4,726 | 3,016 | 1,950 | 1,406 | 133 | 11,233 |

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

| | OA機器 | AV機器 | 自動車 | その他 | 合計 |
|-----------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 外部顧客への売上高 | 12,752 | 6,032 | 11,264 | 9,366 | 39,416 |

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 東南アジア | 中国 | その他 | 合計 |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| 9,704 | 13,232 | 11,617 | 4,862 | 39,416 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 東南アジア | 中国 | 北米 | その他 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 4,575 | 3,308 | 1,832 | 1,662 | 200 | 11,579 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

| | 日本 | 東南アジア | 中国 | その他(注) | 全社・消去 | 合計 |
|------|----|-------|----|--------|-------|----|
| 減損損失 | 13 | — | — | 38 | — | 52 |

(注) 「その他」の金額は、北米等の現地法人に係る金額であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり純資産額 | 3,315.31円 | 3,648.31円 |
| 1株当たり当期純利益 | 229.93円 | 230.56円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|---------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 2,725 | 2,556 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(百万円) | 2,725 | 2,556 |
| 期中平均株式数(千株) | 11,853 | 11,089 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動 (2024年3月27日付)

1. 取締役の変動

取締役執行役員 海外部長 稲葉淳一 (現 取締役 (社外))

2. 新任取締役候補

取締役 (社外) 竹本雅則

取締役 (社外) 寺田由美

3. 退任予定取締役

取締役 (社外) ロブ・クロフォード

(注) 本件は2023年11月9日に開示いたしております。